

事業番号	05 03 08	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医師の勤務環境支援事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり					
		3 医療従事者の養成・確保		実施期間	H19 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-2 若者のライフデザインの希望実現					
	施策展開	4-(3)地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現 イ 医療・介護体制の整備 (イ) 医療・介護人材の育成・確保					

1 事業の概要

目指す姿	・医師の勤務負担軽減のため、病院が行う働きやすい環境を整備するための取り組みを支援し、医師の離職防止及び確保を図る。 ・女性医師が結婚・出産・育児などライフステージに応じた就労の促進等を図るため、病院が行う病児等に要する経費への補助、女性医師の就労支援や相談窓口の設置、復職支援研修など、総合的な支援を行うことにより、女性医師の確保・養成・定着を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29) 参考 216.8人(H26)					
現状（予算編成時）	○医師の4割以上が月3回以上の当直を経験し、5割以上の医師が当直明けも通常勤務をするなど、医師の勤務環境は依然として厳しいものとなっている。 ○医師国家試験合格者の約3割を女性が占めるなど、若年層の女性医師が増加しており、女性医師等が働き続けることができる環境整備が課題となっている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 一部事業について地域医療介護総合確保基金を活用し実施することが効果的である。			
	県民との協働による実施：実施は困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ○補助金により、勤務医の就労環境の改善に取り組む病院及び産育休や離職中の女性医師が復帰後常勤で勤務できるように、子の急病時等に看護師等による送迎等を行う病院を支援する 補助対象医療機関 4病院(病院へのアンケート及び聞き取りにより設定) ○復職研修を委託し離職している女性医師の復職を支援する 復職医師数 2人(過去実績に基づき設定)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	1 病院勤務医が働きやすい環境整備推進事業	補助金	病児・病後児の送迎等を行う病院等へ補助金を交付。	6,000	0	2,000
	2 女性医師総合支援事業	直接・委託	求人女性医師に対し、県内医療機関への就業斡旋、女性医師のキャリア形成を支援するセミナーの開催、復職支援研修を実施する病院への委託(委託先:健和会病院)等を実施	2,180	723	2,349
		合計	8,180	723	4,349	

事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	7,081	8,180	4,349				目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	0	0	対象医療機関	3	2	4	1	未達成	2
		合計(A)	7,081	8,180	4,349							
	Aの 財源	一般財源				復職医師数	1	0	2	1	未達成	2
		県 債										
		国庫支出金										
		その他	7,081	8,180	4,349							
	決 算 額(B)		3,058	723		人口10万人当たり医師数	216.8人	230人 (H29)	230人 (H29)	一	一	230人 (H29)
	概 算 人件費	職員数(人)	0.80	0.80	0.80							
		概算人件費 (C)	6,621	6,331	6,331							
概算事業費 (B(A)+C)		9,679	7,054	10,680								

目標に対する成果の状況	補助対象事業について、各病院による制度整備には時間を要すること及び補助対象者を医師に限っていたために制度の導入が進まなかった事により、対象医療機関は1か所、県内で復職する女性医師は限られているため復職医師数は1名であったが、長野県で就労する魅力のPRや女性医師向けドクターバンクによる就業支援により、女性医師1名に対し、県内医療機関への就労を斡旋した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	制度の周知に努め、厳しい勤務環境にある病院勤務医の勤務環境の改善が進むように支援していく。また、医療従事者が子どもの急病時においても勤務を継続できるよう、医療機関が行うベビーシッター等による保育支援等の補助対象を医師から医療従事者へ拡大し、制度の浸透を促す。 女性医師それぞれのライフステージに応じた勤務が実現するよう、きめ細かな支援を行うとともに、各種支援事業について県内医療機関等への呼びかけを行いながら、県内で従事する女性医師の確保につなげていく。